



9/5(木)
から

市内30カ所以上にステーションを設置!

問交通政策室 ☎724・6746 FAX722・7655

シェアサイクルの 実証実験を開始します!

■シェアサイクルとは...

複数ある貸出・返却拠点(ステーション)に
配備された自転車を利用できるシェアリング
システムのこと。借りた自転車は、市内・市外
を問わず、別のステーションに返却できます。

市内の新たな交通手段を検証するため、OpenStreet株式会社
と協定を締結し、同社が提供するシェアサイクルサービス「HELLO
CYCLING(ハローサイクリング)」を利用した実証実験を9月5日(木)
から開始します! 公共施設や公園など市内30カ所以上に、電動アシ
スト自転車を配備したステーションを設置。スマホにアプリをダ
ウンロードすれば簡単に利用でき、どこでも借りられて、好きな場
所に返せるので、とても便利です。

今後は、駅周辺にもステーションを設置予定。買い物やレジャー、
通勤・通学など、地域の移動手段の一つとして、ぜひご活用ください。

この自転車
が
利用
でき
ます!



利用料金

30分130円 延長15分/100円
(12時間最大1,800円)

支払い方法

スマホ決済アプリ(PayPay)、
クレジットカード決済ほか



※写真はイメージです。

主なステーション設置場所

市役所、豊川支所、市役所第二別館、総合保
健福祉センター、中央・東生涯学習センター、
西南図書館、多文化交流センター、箕面東公園、
松出公園ほか。詳しくは同社ホームページ(下
記QRコード)をご覧ください。

HELLO
CYCLING
アプリは、
このアイコン!



シェアサイクルサービス「HELLO CYCLING」の利用には、専用のスマホアプリが必要です。
利用方法などについて、詳しくは同社ホームページ(QRコード)をご覧ください。



みのお プラス

MINOH plus+



9月は認知症月間です! 認知症を「自分事」として考えてみよう

認知症は、65歳以上の5人に1人が発症するといわれる
病気です。国では、「新しい認知症観」を打ち出し、誰もが認
知症とともに希望を持って暮らせる社会の実現をめざして
います。

「新しい認知症観」の一例

- 認知症の人も分かること、できることが豊富にある
- 認知症の人も支え手であり、他の人々と支え合う関係が築ける
- 認知症の人も地域の一員として自分らしく暮らし、活躍できる

実際に...認知症と診断されても、
心はやる気にあふれ、「少しの支え
があればできることはたくさんあ
る」「一つずつ、ゆっくりなら取り組
める」など、前向きに生活している
人もたくさんいます。



市では、認知症月間に合わせて、以下の取り組みを行います。
この機会に、認知症を「自分事」として考えてみてください。

●認知症書籍の特設コーナー設置

時9月1日(日)~30日(月) 所中央図書館

●みのおオレンジフェア2024~みんなで学ぼう!「認知症」~

時9月21日(土)正午~午後4時 所総合保健福祉センター

→詳しくは14ページをご覧ください。

問地域包括ケア室 ☎727・3548 FAX 727・3539



10月から コミセン4館に 公共施設予約システムを導入します!

各公共施設の利用申込や空き状況の確認ができる「公
共施設予約システム」を、10月1日(火)からコミセン4館(箕
面小・西小・豊川南小・彩都の丘コミセン)に導入します。こ
れに伴い、各コミセンの利用申込から支払いまで、全てオ
ンラインでできるようになります。一方、コミセン窓口での
申込や支払いはできなくなりますので、ご注意ください。

10月1日(火)から 申込・支払い方法が変わります!

対象	●箕面小コミセン ●西小コミセン ●豊川南小コミセン ●彩都の丘コミセン	
	9月20日金まで	10月1日(火)以降(システム導入後)
申込 方法	各コミセン窓口 で申込	オンラインまたは電話での申込
支払い 方法	各コミセン窓口 での現金決済	オンラインでのキャッシュレス決済 ※指定公共施設窓口での現金決済も可。

注意

- 9月21日(土)~30日(月)は、システム移行作業に伴い、各コミセン窓口
での受付業務(予約対応、利用料金の支払いなど)を休止します。
- 10月1日(火)以降、上記4館の利用に当たっては、初回に限り公共施設
予約システムの利用者登録(審査あり)が必要となります。既に同シ
ステムを利用しているかたも、改めて登録が必要です。

問市民サービス政策室自治会係
☎724・6179 FAX 723・5538

詳しくは
コチラ→

